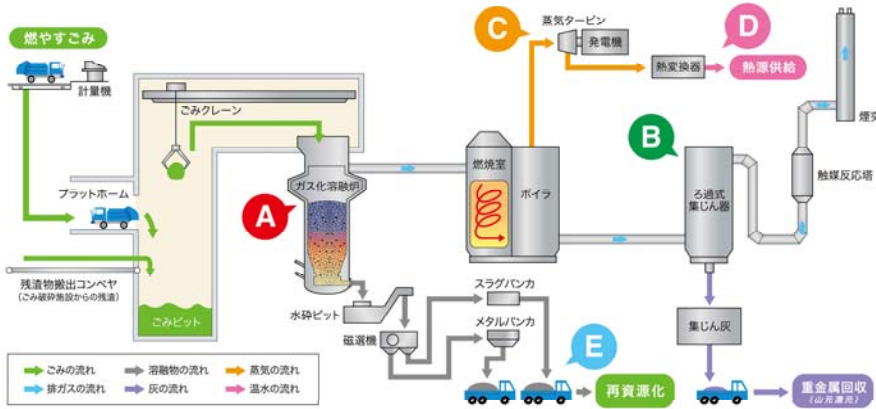


# 図解 小牧岩倉エコルセンター

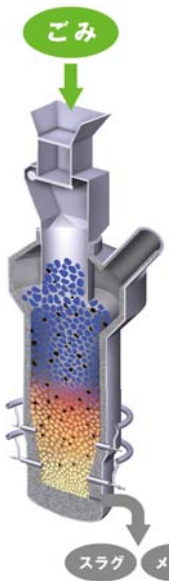
## ごみ溶融施設のはたらき

安全で安定したごみ処理と再資源化をしています。



### A ガス化溶融炉

ここがポイント!!



**ごみの投入**  
燃やすごみ、破碎残渣等のごみを一括して投入します。

**乾燥・余熱帯 (300°C~500°C)**  
約 300°Cに熱せられ、ごみの水分が蒸発します。

**熱分解・ガス化帯 (300°C~1000°C)**  
酸素のない状態で高温にさらされ、ごみの中の有機物が分解して可燃性ガスを生成します。

**燃焼・溶融帯 (1000°C~1800°C)**  
ごみの中の灰分などの不燃分が高温で完全に溶融され、急冷後、スラグとメタルに分離します。

### B 排ガス処理施設



排ガス処理施設で、ばいじん、塩化水素、硫酸化合物、窒素化合物、ダイオキシン類等の有害物質を除去して煙突から排出します。

### C ごみ発電

ごみの溶融処理に伴う熱はボイラで無駄なく回収し、蒸気を利用して発電し、施設内の電力をまかないます。余剰電力は電力会社に売電します。



### D 近隣施設への熱源供給

ごみ処理施設から送られるボイラの熱源を近隣施設の温水プールや老人福祉センターに供給しています。



### E 再資源化

高温溶融処理されたごみは、スラグ・メタルに生まれ変わり、コンクリート製品・建設機械のおもりとして有効利用します。



スラグ

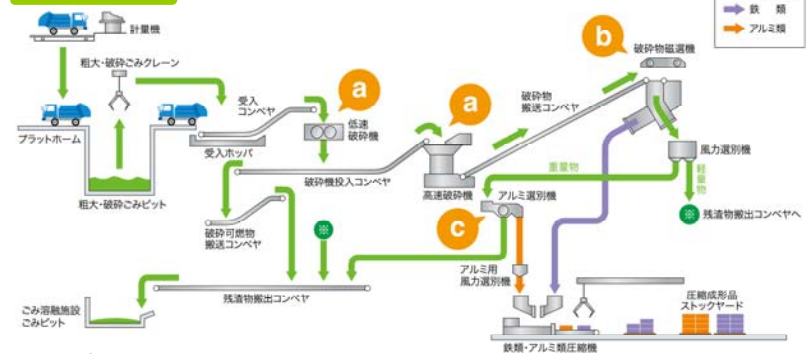


メタル

## ごみ破碎施設のはたらき

効率的な処理と選別機能で資源を有効活用しています。

### 粗大ごみ・破碎ごみ



ここがポイント!!

### a 低速・高速破碎机

衝撃、せん断、圧縮などの複合破碎により、ごみを細かく破碎して溶融炉で処理できる大きさにするとともに、資源選別をしやすくします。

### b 破碎物磁選機

磁力により破碎物から資源となる鉄類を取り出します。

### c アルミ選別機

磁石とアルミの反発を利用して、資源となるアルミ類を選別します。